

J-RACE2023 総括

JSRA 会員の皆様

J-RACE2023 の受験者への合否連絡が完了しました。取り組まれた受験者にご協力いただいた学会関係者の皆様にお礼申し上げます。つきましては試験の概要、今回の結果、今後の展望をお伝えいたします。

■J-RACE の目的

「適切に学習してもらう」

区域麻酔や神経ブロックをマニュアルレベルの知識と技術で行うだけではなく、質の高い麻酔科医＝指導者を育成するためです。具体的には、試験形式での区域麻酔に関する知識、状況判断力、教育者や研究者としての視点を養う内容としています。

■試験の結果

- ・受験受付 302 名、受験者数 248 名、欠席者 54 名。会場の限界から受験者数を制限しています。
- ・問題数 100 問（知識問題 60 問、臨床問題 40 問）、不適切問題 6 問
- ・最高点：66 点（94 問）、合格者数：151 名、合格率：61%、合格者最低点：45 点
- ・合否判定の基準：得点分布図、前回との比較、問題の難易度と適切さ
- ・受験者へのフィードバック：合否、順位、受験者数、採点対象問題数、合格率
- ・過去 3 回と比較して合格率が約 10% 下がり、委員会でその原因と合否ラインは議論となりました。原因は問題要因、受験者要因、過去の状況などを考えています。

■J-RACE2024

- ・日程：学術集会と J-RACE を連続した日程は、両者に参加する会員には利便性が高い反面、慌ただしさも伴うため、次回の J-RACE2024 は 2024 年 5 月 12 日（日曜日）、大阪で独立開催としました。次々回は従来の学術開催翌日を検討しています。
- ・受験者が学習しやすくなる取り組みと、より適切な問題作成に向けた取り組みを検討しています。
- ・過去問の公開は毎年の懸案事項です。プール問題として使用しづらくなることから公開していません。問題のバリエーションが増えた時点での公開を検討中です。

来年に向けて改善することで、合格者が学び直したくなり、不合格でも再度受験していただける J-RACE となるように委員の皆さんが努めています。今後ご意見・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

日本区域麻酔検定試験委員会 委員長 山内正憲